



令和2年11月4日

各位

会社名 日鉄鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 小山 博司
(コード番号 1515 東証第1部)
問合せ先 経理部決算課長 北嶋 新平
(TEL 03-3216-5255)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和2年8月4日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和3年3月期通期連結業績予想数値の修正(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 114,000	百万円 5,200	百万円 5,500	百万円 2,900	円 銭 348.58
今回修正予想(B)	114,000	6,400	7,000	4,000	480.80
増減額(B-A)	—	1,200	1,500	1,100	
増減率(%)	—	23.1	27.3	37.9	
(ご参考)前期実績 (令和2年3月期)	117,502	7,576	8,012	4,518	543.16

2. 修正の理由

売上高につきましては、電気銅の販売価格が上昇しましたものの、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済活動停滞の影響による資源及び機械関連の需要低下により、国内子会社の業績が当初想定よりも総じて低調なことから、前回予想並みとなる見通しであります。

営業利益につきましては、銅価の上昇及び銅鉱山における操業コストの減少に加え、探鉱費及び管理費の減少により、前回予想を上まわる見通しであります。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益の増加に加え、持分法による投資利益の増加により、前回予想を上まわる見通しであります。

なお、今回修正の前提となる通期の海外金属・為替市況は、LME 銅価格 280 ¢ /lb(下期 290 ¢ /lb)、為替レート 106 円/米ドル(下期 106 円/米ドル)を想定しております。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上